

2018パロマカップ 日本クラブユースサッカー選手権(U-15)三重県大会 大会要項

- 1 趣 旨 日本を将来を担うユース年代の少年たちの、サッカー技術の向上と健全な心身の育成をはかるとともに、クラブチームの普及と発展を目的とし、連盟第3種加盟登録チームの全てが参加出来る大会として実施する。
- 2 主 催 一般社団法人 三重県サッカー協会
- 3 主 管 三重県クラブユースサッカー連盟(U-15)
- 4 特別協賛 株式会社パロマ
- 5 後 援 株式会社モルテン(予定)
- 6 期 間 予備トーナメント① 2018年4月15日(日) スポーツの杜鈴鹿第3グラウンド 他
会 場 予備トーナメント② 2018年4月30日(月:祝) 松阪総合運動公園 他
決勝トーナメント1回戦 2018年5月6日(日) メイハンフィールド 他
決勝トーナメント2回戦 2018年5月12日(土) 阿山B&G 他
決勝トーナメント3回戦 2018年5月20日(日) 松阪総合運動公園 他
準決勝 2018年5月26日(土) スポーツの杜鈴鹿第1グラウンド
決勝・3位決定戦 2018年5月27日(日) 伊勢FV

7 出場資格

- ① (公財)日本サッカー協会に、第3種登録し、なお且つ日本クラブユースサッカー連盟に加盟登録したクラブであること。
- ② 出場選手は、他のクラブチーム及び中学校サッカー部に二重登録されていない選手であること。
- ③ 2003年4月2日以降の出生者を対象とする。
- ④ 出場チームは、11名以上の選手で構成され(公財)日本サッカー協会第3種登録選手であり、なお且つ2003年4月2日から2006年4月1日までの出生者を対象とする。
- ⑤ 出場チームの同一下部組織第4種(JFAクラブ申請済みクラブ)登録選手に限り、種別変更(移籍)せず第4種登録選手のままの出場を認める。但し、同一下部組織第4種登録チームを複数所有しているチームの選手登用は、いずれかの1チームからに限定するものとする。
また、同じクラブ内の同じ年代の女子登録をしている選手も移籍を行うことなく出場することが出来る。

8 参加申込

- ① 2月26日開催の代表者会議にて、チーム代表者が参加申込を行なうこと。
- ② エントリー表(メンバー表)は、4月14日(土)までに谷口まで提出すること。その後のエントリー変更は原則認めない。

9 その他

- ① 優勝以下上位チームには、2018年度日本クラブユースサッカー選手権東海大会への出場権が与えられる。(三重県〇枠)
- ② 会場利用(車両関係、喫煙等)に関して、注意事項を厳守すること。
- ③ 保護者を含め、ゴミ類は全て必ず各チームで持ち帰ること。

2018パロマカップ 日本クラブユースサッカー選手権(U-15)三重県大会 大会規程

1 競技方法

- ① 参加24チームによる予備トーナメント、決勝トーナメント方式により優勝以下第4位までの順位を決定する。
- ② 2018年度東海リーグに参戦チームは、三重県大会を免除し東海大会から出場する(該当チームなし)。
- ③ 2017年度mie(U-15)県1部リーグ優勝のソシエタ伊勢SCは決勝トーナメントAに配置する。
2017年度U14クラブ選手権優勝のTSV四日市1973は決勝トーナメントBに配置する。
また、同選手権の準優勝チームをa、第3位チームをb、第4位チームをdとし、それぞれ予備トーナメントに配置する。
- ④ 上記②③の該当チームを除く19チームが抽選にて1～19予備トーナメント①に配置し、予備②決勝トーナメントに進む。
- ⑤ ルールは、日本サッカー協会発行「サッカー競技規則「2017/2018」による。
- ⑥ 試合時間
 - ・予備トーナメント①②および決勝トーナメント1、2回戦は60分とし、ハーフタイムのインターバルは原則10分とする。
競技時間内に勝敗が決まらない場合は、延長戦は行わずPK方式により勝敗を決定する。
 - ・決勝トーナメント3回戦以降は70分とし、ハーフタイムのインターバルは原則10分とする。
競技時間内に勝敗が決まらない場合は、(3分間の休憩後)10分間の延長戦を行ない、なお決まらない場合は、PK方式により勝敗を決定する。
 - ・WBGT25℃以上を目安に「飲水タイム」、WBGT28℃以上を目安に「Cooling Break」を行う。
- ⑦ 警告・退場
 - ・大会期間中、警告の累積が2回になった選手は、次の1試合に出場出来ない。退場を命ぜられた選手は、原則次の1試合に出場出来ない。その後の処置については、日本サッカー協会の懲罰規定に基づき三重県サッカー協会規律・フェアプレー委員会で決定をする。
 - ・予備トーナメントの警告は、決勝トーナメントへ持ち越さない。但し、累積2枚、退場による出場停止は、持ち越す。
- ⑧ 登録
 - ・エントリー表(メンバー表)に選手25名以内、役員・スタッフ5名以内を記載し、大会初日に会場本部へ提出する。
 - ・試合毎の登録は、エントリー表に記載された選手の中から先発11名に○、交代要員最大9名に△を付け提出することとし、9名までの交代を認める。「自由な交代」は実施しない。
 - ・試合毎の登録後、試合開始までの間に、怪我など特別な理由により登録された先発メンバーが当該試合へ出場することが不可能であると、当該試合責任者(審判)が判断した場合のみエントリー内容を変更することが出来る。
 - ・エントリー表(メンバー表)は、試合開始60分前までに会場本部へ2部提出すること。
 - ・試合球は公認5号球とし、当該チームより1個ずつ試合球を出すこととする。
- ⑨ ユニフォーム
 - ・正副2枚を用意(GK含)し、ユニフォームの前面、背面には大会エントリー時に登録された選手固有の番号を付けること。アンダーシャツについては、袖の主たる色または裾の色、アンダーショーツまたはタイツについては、ショーツ主たる色または裾の色とし、チームで統一した色でなければならない。
 - ・ユニフォームの色及び選手番号は、大会初日のエントリー以降の変更は認めない。
 - ・ショーツに番号が付いている場合、シャツと必ず一致すること。
 - ・その他「広告」等詳細については、日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則する。
 - ・ユニフォームは登録された正副2種類から対戦チームが明確に区別出来る色彩の組み合わせを両チームで話し合いの上、試合開始60分前のエントリー表提出時にユニフォーム色に○を付けて提出する。
 - ・GKが控えを含め退場等の理由により試合続行不能となった場合のフィールド選手によるGK出場の折の背番号については、GKのユニフォームを着用することによる不一致が発生しても良いこととする。
- ⑩ 審判
 - ・予備トーナメント①②および決勝トーナメント1、2回戦は、参加各チームに帯同する審判員によって行う。
 - ・主審及び副審は、有資格者で行うこととするが、予備トーナメント①②および決勝トーナメント1、2回戦は、ルールを熟知した選手でも可とする。
 - ・決勝トーナメント3回戦は主審は割当、副審はチーム帯同審判で行い、準決勝以降は主審、副審を割当とする。
割当審判員は3級以上とし、競技部で事前に決定し通知する。
- ⑪ その他
 - ・顔認識が出来る写真付きの選手証(電子選手証)を所持の上大会に参加すること。
 - ・参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、日本サッカー協会の懲罰規定に基づき三重県サッカー協会規律・フェアプレー委員会で決定をする。
 - ・登録選手は、全員傷害保険に加入していること。
 - ・試合は、雨天決行とするが、暴風警報発令等の場合は、第1試合の3時間前に決定することを原則とし、各チームに通知する。
 - ・組合せは、2月26日開催の代表者会議にて抽選を行い決定する。